

生ごみのたい肥化方法



コンポスト

密閉容器

電動式処理機

容器代

3,000円～6,000円
(2,000円まで助成)

2,000円～4,000円
(2,000円まで助成)

30,000円～80,000円
半額助成
(25,000円まで)

維持費 (概算)

発酵促進剤など
0～300円/月

専用の発酵促進剤
300円/月

電気代 540円/月～
(機器・使用時間により異なります)

特徴

屋外に設置。維持費少ないが、手間が少しかかる。虫や臭いが発生しやすい。大量処理向き。冬は凍結しやすい。

室内にも設置可。手間、維持費が少しかかる。液肥を使用できる。少量処理向き。通年使用可。

室内に設置。手間がかからない。機器代、電気代のほか、フィルター交換が必要なものもある。

こんな 方にお すすめ

庭があり、庭ごみも処理したい。維持費をかけずにたい肥をたくさん作りたい。

小さな庭がある。生ごみが少なく、手間、維持費が多少かかってもよい。通年使用したい。

機器代、電気代がかかっても手軽に処理したい。たい肥でもごみでもよい。

